

平成25年度 和寒町の予算

実質総額64億4,680万円

前年比+3億8,847万円(+6.41%)

◆◆重点方針◆◆

- ～ 活力ある地域産業の振興 ～
- ～ 安全安心な社会環境の充実 ～
- ～ 元気なまちを支える担い手の育成 ～
- ～ 教育環境の充実と文化・スポーツの振興 ～

3月15日開催の第1回町議会定例会で平成25年度の和寒町一般会計及び特別会計予算、平成24年度補正予算が議決されました。

平成25年度予算は、4つの重点方針を柱に策定され、総額で61億5,413万円、前年比1億3,521万円の増となり、また、平成24年度補正予算（事業は平成25年度に繰り越して実施）2億9,267万円を含めると実質総額64億4,680万円となりました。

本年度予算の主な事業内容についてお知らせいたします。

会計区分		本年度予算	前年度予算	増減額	増減率(%)
一般会計【A】		41億8,000万円	40億800万円	1億7,200万円	4.29
特別会計	国民健康保険特別会計	6億4,390万円	6億3,270万円	1,120万円	1.77
	簡易水道事業特別会計	6,370万円	7,591万円	△1,221万円	△16.08
	公共下水道事業特別会計	1億6,289万円	1億8,421万円	△2,132万円	△11.57
	後期高齢者医療特別会計	5,980万円	5,570万円	410万円	7.36
	介護保険特別会計	5億5,397万円	5億3,415万円	1,982万円	3.71
	合計【B】	14億8,426万円	14億8,267万円	159万円	0.11
町立病院事業会計	歳入	4億8,477万円	4億8,405万円	72万円	0.15
	歳出【C】	4億8,987万円	5億2,825万円	△3,838万円	△7.26
平成25年度合計(A+B+C)【D】		61億5,413万円	60億1,892万円	1億3,521万円	2.25
平成24年度予算を繰り越し、平成25年度に実施する事業【E】		2億9,267万円	3,941万円	2億5,326万円	742.57
総額(D+E)		64億4,680万円	60億5,833万円	3億8,847万円	6.41

■予算

町がさまざまな仕事を行うための1年間(4月～翌3月まで)の収入と支出です。

■一般会計

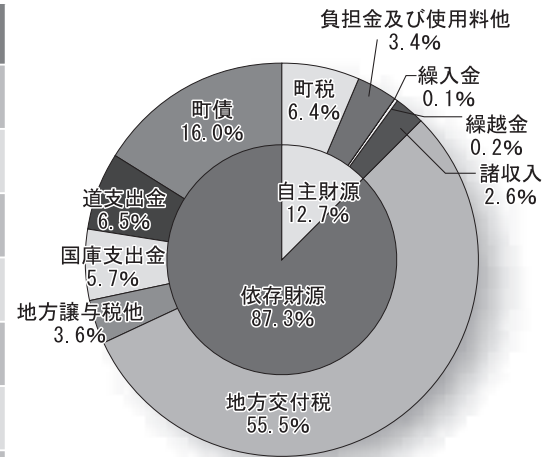
教育や福祉、公共施設の整備など、皆さんの生活に広くかわりのある事業を実施するための会計です。

■特別会計

特定の目的や収入のある事業を行うため、一般会計とは別に設けられた会計です。

■一般会計の歳入の状況

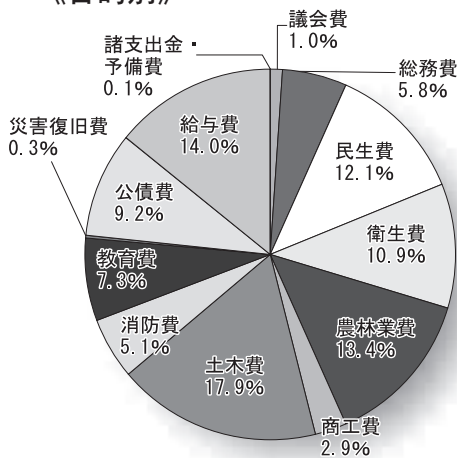
区 分	予 算 額	町民1人 当 たり	説 明
町 税	2億6,612万円	69,429円	町民税、固定資産税、軽自動車税などの税金
負 担 金 及 び 手 数 料 他	1億4,018万円	36,572円	受益者負担金や保育料、公営住宅使用料、住民票等発行手数料など
緑 入 金	412万円	1,075円	町の貯金や、他の会計からの緑入金
緑 越 金	1,000万円	2,609円	前年度会計の残金のうち、本年度に繰り越す額
諸 収 入	1億949万円	28,565円	預金利子、貸付金元利収入、学校給食費などの収入
地方交付税	23億2,000万円	605,270円	地方自治体の基本的な運営に必要な額が国から交付されるもの
地方譲与税他	1億4,933万円	38,959円	地方消費税、自動車重量税、自動車取得税などから交付されるお金
国庫支出金	2億4,032万円	62,698円	国の政策による事業の補助金や事務等の委託金
道 支 出 金	2億7,314万円	71,260円	北海道の政策による事業の補助金や事務等の委託金
町 債	6億6,730万円	174,093円	公共事業などを行なうときに国などから借り入れる借金
合 計	41億8,000万円	1,090,530円	



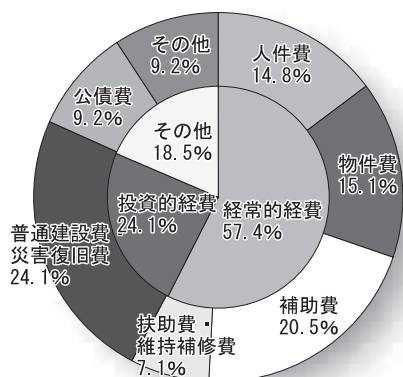
1人当たりの金額は、一般会計予算額を科目ごとに平成25年1月末現在の人口3,833人で割ったものです。

■一般会計の歳出の状況

《目的別》



《性質別》



区 分	予 算 額	町民1人 当 たり	説 明
議 会 費	4,367万円	11,393円	議員報酬や議会運営、「議会だより」の発行などの経費
総 務 費	2億4,472万円	63,846円	自治会補助、役場庁舎管理、バス運行、戸籍業務、広報誌などの経費
民 生 費	5億424万円	131,552円	老人福祉や児童福祉、国民年金などの経費
衛 生 費	4億5,430万円	118,523円	健康診査などの保健活動やごみ、し尿処理に係る環境衛生などの経費
農 林 業 費	5億6,034万円	146,188円	農業振興や農林道の維持、ほ場整備などの経費
商 工 費	1億2,100万円	31,568円	商工業の振興対策や観光などの経費
土 木 費	7億4,830万円	195,226円	町道の維持管理、公営住宅、除排雪などの経費
消 防 費	2億1,518万円	56,139円	消火や救急活動の経費
教 育 費	3億359万円	79,204円	小中学校や公民館、体育館、図書館などの運営や生涯学習支援の経費
災 害 復 旧 費	1,101万円	2,873円	水害などの災害時の応急対策や復旧などの経費
公 債 費	3億8,548万円	100,569円	公共施設建設などのために借り入れた借金の返済金
給 与 費	5億8,607万円	152,901円	町職員の給与に関する経費
諸 支 出 金 ・ 予 備 費	210万円	548円	
合 計	41億8,000万円	1,090,530円	

平成25年度 主な施策・事業



町政執行方針を述べる伊藤町長

平成25年第1回町議会定例会初日の3月4日、伊藤町長が町政執行方針、星教育長が教育行政執行方針をそれぞれ表明し、議会や町民に理解と協力を求めました。

平成25年度予定されている主な施策・事業についてお知らせいたします。

農業関係の主な施策・事業

農林業関係については、生産基盤の整備を積極的に取り組むとともに、引き続き不良排水路の改修事業を進めます。

本町の第三の作物として、「ストライプペポ」の産地化を目指しての商品開発や森林資源を活用した再生可能エネルギー事業に取り組み、基幹産業である農業、林業の振興を図ります。

1. 農業振興関係

・新規就農対策事業補助

就農奨励補助、受入農家支援補助、生活支援補助

就農を希望する青年の研修受け入れのため、研修生と受け入れ農家に支援するもの

・ストライプペポの商品開発

(緊急雇用創出推進事業活用)

今年からストライプペポ(食用種子カボチャ)の名称で種子販売が始まることから、引き続き種や果肉・わたの活用方法の研究・開発などを進め農家所得の向上や雇用の創出が図られるよう取り組むものです。

・農地・水保全管理支払事業

農地・水保全管理支払事業負担金

・環境保全型農業直接支援事業

環境保全型農業直接支払交付金

2. 経営構造対策関係

・農業活性化センター運営費

農業研修生(後継者)受入れ、農作物栽培試験 他

・担い手対策

わっさむ担い手隊1名採用・集落支援員設置

3. 土地改良関係

・不良排水路改修事業

【豪雨被災対策】

近年、局所的な豪雨が発生する中、その被害対策・防止対策として不良排水路の改修を計画的に行います

改修内容

横断管敷設替えL=67m、築堤盛土L=900m、北原南排水路改修L=1,250m他

・菊野防塵スクリーン除塵機設置事業

(24年度補正で25年度繰越)

菊野8号10線の既存防塵スクリーンに除塵機を設置

・農業体質強化基盤整備促進事業

(24年度補正で25年度繰越)

暗渠排水工事費の農家負担軽減策として、10アール当たり5パーセント、8,500円を上限に支援を行います。

・道営土地改良事業

新規として、和寒中部・和寒東部・和寒西部の3地区の採択を道に要望しています。

4. 農村活性化対策関係

・地域資源活用交流施設整備

イベント広場整備事業

「どんとこいわっさむ夏まつり」や「極寒フェスティバル」などの各種イベントの開催拠点施設として、研修館「楡」前の白樺林の整備を行います。管理棟・四阿(あずまや)・広場内通路等整備



・農村体験交流施設整備(24年度補正で25年度繰越)

エココテージ整備事業

エコな取り組みを学ぶ、宿泊機能を備えた施設

・移住定住促進滞在施設(24年度補正で25年度繰越)

農林業従事者が一定期間滞在するための居住施設で、移住定住を促進する施設

5. 林業振興関係

・林業振興事業

林業専用道開設事業、未来につなぐ森づくり推進事業補助(造林事業23ha)、除間伐事業補助(間伐事業25ha)

・木質バイオマス燃料製造施設の運営

指定管理者が、エネルギーの自給及び森林資源の地域内循環システムの構築として整備した施設でのチップ製造及び維持管理等を行う。

・有害鳥獣被害対策事業

和寒剣淵広域有害鳥獣焼却施設業務委託、有害鳥獣捕獲奨励補助、広域有害鳥獣防止対策

商工観光関係の主な施策・事業

商工観光関係については、地域ブランド化を目指した研究開発や商工業の振興発展のため各種事業に取り組むとともに、引き続き塩狩峠の魅力向上のための整備を進めます。

1. 商工業振興関係

・緊急雇用創出推進事業

緊急雇用創出推進事業は雇用、失業情勢にかんがみ、次の雇用までの雇用、就業機会の創出及び人材の育成を図ることを目的として実施される事業です。

平成25年度緊急雇用創出推進事業活用事業

- ・地域資源高付加価値商品化研究開発事業
(ストライプペポ商品開発:農業関係で説明しています)
- ・町営バスデマンド型実証実験運行
(建設関係で説明しています)

・商工会運費補助

商工会の経営改善普及・活動等の運営補助

・中小企業経営安定化利子補給補助事業

24年度までとしていた補助を、商工業の振興を図るため、さらに3年間延長します。

2. 公園整備関係

・三笠山自然公園整備事業

こどもの国遊具(フワフワくま)の更新

3. 観光関係

・観光協会補助

塩狩峠環境整備事業

和寒町の玄関口である塩狩峠を、四季を通して楽しめる癒しの空間として整備を進めます。アジサイの植栽、桜の補植、花壇の整備等



保健福祉関係の主な施策・事業

将来も自宅で安心して暮らせるよう、バリアフリーなどの住宅改修補助をはじめ、基本健康診査の対象年齢を20歳以上とし、早い段階での生活習慣病に対する意識向上の啓発やがん検診の拡充継続、予防接種の費用助成を拡大するなど各種事業に取り組み町民の保健福祉の向上を図ります。

1. 高齢者等福祉関係

・在宅福祉事業

ふれ愛住宅補助【拡充分】

高齢者や身体障がい者など介助が必要なかたのため、バリアフリーなどの住宅を改修する場合に補助するもの。平成25年4月から対象者を拡充

ふれ愛住宅補助事業については、10ページに詳しく掲載しています。

2. 保育所関係

・一時保育事業【拡充】

1日単位からの保育から、4時間未満の設定を追加し、保育料も2分別にしました。

一時保育料については、12ページに詳しく掲載しています。



3. 子育て支援、保健の向上

・予防接種費用助成事業

子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌【定期化】
ロタウイルスワクチン接種の無料化【拡大】

【ロタウイルスワクチンは任意の予防接種】
5歳までにほとんどの子どもがかかるとされているウイルス性胃腸炎です。乳幼児では重症な症状を引き起こす原因となります。
・生後6週目から32週までに3回の接種が必要です。
・町立病院、野々瀬内科小児科クリニックでの接種が対象となります。

4. 検診事業

・がん検診(胃・大腸・子宮・乳・前立腺・喉頭)

子宮頸がん・乳がん・大腸がん
国基準の対象年齢を拡充し検診料無料

【継続実施】

・基本健康診査等検診事業【対象拡大】

35歳以上としていた基本健康診査について、20歳まで対象年齢を引き下げて実施いたします。



住民関係の主な施策・事業

町民の目線にたったサービスの提供を図るため開設しました「お客さま窓口」は、昨年パスポート受付業務を開始し、今後も町民皆さまが便利で利用しやすいよう、利便性の向上を図ります。

また、今年度は、葬斎場連絡通路設置、駐車場などの整備を行い、障がい者や高齢者のかたにもやさしい施設づくりを目指します。

1. 環境衛生関係

・葬斎場環境整備事業

葬斎場と待合棟をつなぐ屋根つきの連絡通路及びそれぞれの玄関部分にスロープを設置し、駐車場については、拡幅する整備を実施

・美しいまちづくり推進事業

環境美化、景観保全等の推進



2. 戸籍住民基本台帳関係

・戸籍データの災害時対応

災害時に備え副本データを遠隔地サーバで管理

総務関係の主な施策・事業

自治会に移行し、5年が経過したことから、補助金・交付金の見直しを行い、活動推進交付金として一括して交付することとしました。また、自治会館の改修などを実施し、利用しやすい施設となるよう取り組みます。

農業との関わりをポイントに実施していたわっさむ元気づくり支援事業は、広く町民各層が制度を利用し、活気あふれる様々なまちづくりの取り組みが行えるよう、制度を見直しました。また、賃貸住宅建設促進支援、省エネルギー促進支援により快適に暮らせる取り組みと、ホームページと札幌三角山放送局などによる情報発信を推進します。

総合庁舎につきましては、正面駐車場等の整備、また災害時などの停電時に対応するため、非常用発電設備の設置に向けた実施設計を行うとともに、自治会の防災活動に係る支援や町備蓄品整備など様々な防災事業に取り組み安全安心のまちづくりに努めます。

1. 自治会館関係

・自治会館等改修

自治会館の改修については、計画的に順次整備をしています。

平成25年度計画

◎恵みヶ丘自治会館・・・トイレ改修工事

◎松岡・北原自治会館

・物置設置、北原地域センター駐車場整備

◎中和自治会館・・・駐車場整備

◎三和・菊野自治会館・・・駐車場整備

◎西和福原自治会館・・・トイレ洋式化、調理室床改修他

2. 財産管理関係

・役場庁舎周辺整備事業

劣化による損傷が大きい役場正面駐車場や通路部分を補修、また裏庭の整備を実施

・総合庁舎非常用発電設備整備工事実施設計事業

災害時などの停電に対応するため、役場庁舎・町民センターの非常用発電機の設置のための実施設計

3. 企画関係

・わっさむ元気づくり支援事業

活気あふれる地域社会の実現をめざし、町民が主体的に行う、地域が元気になるまちづくりの取り組みを支援します。

わっさむ元気づくり支援事業については、9ページに詳しく掲載しています。

・分村100年(仮称)記念事業

平成27年の分村100年にむけた記念事業の検討

・パートナーシップ推進事業

札幌三角山放送局で毎月30分番組を制作し町の情報を発信

・わっさむふるさと交流委員会負担金

天塩町・札幌西区との友好交流事業並びに旭川・札幌・東京和寒会との交流事業実施

・賃貸住宅建設促進支援事業

賃貸住宅建設促進支援事業については、10ページに詳しく掲載しています。

・省エネルギー促進支援事業

地球環境にやさしいまちづくりの推進に向け支援事業を3年間延長します

◎住宅用太陽光発電システム設置事業

対象システム設置者に1kwあたり3万円助成(上限15万円)

◎木質バイオマス燃料ストーブ設置事業

対象木質バイオマスストーブ設置者に本体価格の1/2助成

1世帯2台まで(1台につき上限15万円)

◎省エネルギー住宅改修事業

窓の断熱など対象となる住宅改修を行ったかたに対象経費の1/2助成(上限15万円)

4. 防災関係

・地域防災力推進事業

防災士養成など自主防災組織体制強化に対する支援非常食など町備蓄品の整備
町民配付用非常持出品の補充



建設関係の主な施策・事業

交通弱者に配慮した安全・安心な歩道の確保のため、計画的に進めています市街地区の町道バリアフリー化推進事業を下記の区間において引き続き工事を予定しています。また、災害に強いまちづくりを目指し河川改修事業、住宅の耐震改修助成など各種事業、町営バスの新たな運行方法を検討するため、デマンド方式の実証実験運行を行い、町民が暮らしやすいまちづくりに努めます。

1. 住宅管理

・公営住宅整備事業

- 屋根外壁工事 3棟30戸
- 屋根塗装工事 3棟26戸

・防災対策促進支援事業

耐震診断・耐震改修補助(平成27年度まで3年間延長)

2. 道路維持・新設改良

・町道除排雪事業

町道除雪、排雪

・町道改修整備事業工事

- 町道バリアフリー化
- 町道改良工事
- 町道路面改修工事
- 町道等維持補修
- 橋梁長寿命化計画作成委託

・雪寒機械購入事業(24年度補正、25年度繰越)

除雪トラック購入



3. 河川

・河川改修事業(防災対策事業)

- ワッカウエンナイ川改修工事
 - 国道排水合流点～上流 L=340m
- 6号川(南丘) L=270m
- 4号川(南丘) L=150m
- 日ノ出川(日ノ出) L=50m
- 16線川(東丘) L=85m

4. 交通対策

・町営バス デマンド型実証実験運行

(緊急雇用創出推進事業活用)

北原線をモデル路線として、2便以降をデマンド方式の運行で実証実験を行い、町営バスの新たな運行方法を検討します。



平成25年度町道改修・改良工事区間一覧

◎町道バリアフリー化

- 若草2条通り
 - 若草中央通り～若草南1丁目 L=115m
- 4条通り
 - 南4丁目～南6丁目 L=180m
- 東大通り
 - 東3丁目～東1丁目 L=210m
- 西4条通り
 - 西町中央通り～道道和寒幌加内線 L=120m
- 南1丁目通り
 - 1条通り～道道和寒鷹栖線 L=120m
- 1条通り
 - 北1丁目通り～南3丁目通り L=440m
- 2号道路
 - 万世橋～17線道路 L=220m

◎町道改良工事

- 7号道路
 - 18線道路付近～17線道路 L=650m

◎町道路面改修工事

- 3号道路
 - 12線道路～14線道路 L=1,100m
- 22線道路
 - 4号道路～3号道路間 L=503m
- 大通り
 - 14線道路～南3丁目 L=815m
- 西町中央通り
 - 2条通り～西3条通り L=130m
- 北裏通り
 - 西3条通り～北4条通り L=81m
- 三和9号道路
 - 道道和寒幌加内線～ L=310m

消防関係の主な施策・事業

救急救命士の養成、通信体制の整備、消防車の更新を行い、火災をはじめ各種災害から、町民の生命財産の保護に努めます。

1. 消防施設等整備事業

・通信体制の整備

- 119番の一元化
- 発信位置表示の整備
- 消防無線デジタル化実施設計

和寒町内から発信される119番通報の受信を士別の消防指令センターで受けるよう平成25年11月を目途に統合します。

この統合に伴い、一般家庭や携帯電話から発信される119番の発信位置を特定することができ、的確に対応できるように整備します。



・消防車両更新

水槽付き消防ポンプ自動車の更新

老朽化した水槽付き消防ポンプ自動車を更新し、新しい消火システム装置を備えた消防自動車を導入し火災等の被害の軽減に努めます。



士別本署の高機能消防指令センター



現在使用の水槽付き消防ポンプ車

教育関係の主な施策・事業

「確かな学力を身につける」「豊かな心を育む」「健やかで逞しい心と体を育てる」の3項目を柱に子どもたちの心身の健全な発達のための環境を整備していきます。

未来を拓く人づくり推進事業をはじめ、高校通学費補助などの事業を継続し、また、町民一人ひとりが文化やスポーツに親しみ、健康で充実した生活を送ることができるよう、生涯をとおして学習できる教育行政を推進します。

1. 学校教育関係

・高校生徒通学費補助

新1年生22名、2年生26名、3年生31名

・和寒小学校特別支援員の増員

現在1名を配置しているが、中・高学年に対応するため1名増員する。

・小中学校連携教育推進協議会

小中学校連携教育に係る事業補助
教育力向上講演会・通学合宿・研修等

2. 社会教育関係

・郷土資料館整備検討委員会の設置

郷土資料館の老朽化に伴い将来のあり方について、町民からの意見を聞くため委員会を設置する

・和寒町未来を拓く人づくり推進事業

児童・生徒への国内研修や国際交流事業に参加する際の補助

子どもたちの広い見識と豊かな感性や国際感覚を育むことを目的に、24年度は、和寒中学校2年生19名が台湾で実施した交流学習事業に参加しました。25年度も、台湾での交流学習事業を実施します。



平成24年度台湾研修 現地生徒との記念写真

・子ども会育成連絡協議会40周年記念事業補助

・公民館改修事業

屋根改修、トイレ改修

・図書館の整備

図書資料の充実、屋上等改修

・文化活動推進事業

恵み野ホール活用事業、片栗庵活用事業、文化活動等支援事業

平成25年7月9日三沢基地所属

「北部航空音楽隊」演奏会を予定しています

※他にも芸術鑑賞事業を計画しています。



昨年10月3日大湊海上自衛隊コンサート 和寒中音楽部との共演の様子

3. 社会体育関係

・和寒町スポーツの町宣言30周年記念事業

記念講演・町民大運動会記念事業・
スポーツの町宣言文表示板作成



・スポーツ施設改修整備事業

研修館食堂冷房機設置、東山スキー場第1リフト改修、野球場観覧席設置スポーツ施設備品購入

特別会計関係の主な施策・事業

特別会計につきましては、下水終末処理場の老朽化に伴う設備更新、町立病院での医療機器更新のほか各分野において、生活に密着したサービスを提供していきます。

1. 国民健康保険関係

・特定健康診査等事業費

国民健康保険被保険者40歳から75歳未満の特定健康診査個人負担の無料（継続実施）

2. 公共下水道事業関係

・下水終末処理場改修設計委託

・下水終末処理場建築電気・設備改修工事

下水終末処理場（管理棟、水処理棟）の動力制御盤等の改修

3. 町立病院事業関係

・医療機器整備

除細動装置(更新)、心電計(更新)他

・備品購入

病棟ベッド(更新)、車椅子(更新)、停電時対応備品他

